



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2015年 富士五湖クラブ 4月プリテン 第126号

国際会長：Isaac Palathinkal (インド)

主題：“Talk less, Do more” 「言葉より行動を」

アジア地域会長：岡野泰和 (大阪土佐堀)

主題：「未来を始めよう、今すぐに」

東日本区理事：田中博之

主題：「誇りと喜びを待って」

あずさ部長：望月 勉

「スピードをもって前に進もう」

富士五湖クラブ会長：後藤昭子

『ワイズも笑顔で絶好調！！』

会長	後藤昭子
副会長	小池亦彦
副会長	原 俊彦
書記	後藤明久
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	須藤 繁

4月第1例会

2015年4月7日(火)PM7時～

青少年センター“赤い屋根”

開会点鐘

会長あいさつ

ワイズソング&ワイズの信条

ゲスト紹介

諸報告

夕食

卓話者紹介

卓話 「日本YMCAの心のふるさと東山荘の100周年」

大和田浩二氏

今月のハッピーバースデー&アニバーサリー

ニコニコBOX

YMCAのうた

閉会点鐘



今月のハッピーバースデー

該当がありません。

今月のアニバーサリー

4月13日 武藤敏彦&五子夫妻

おめでとうございます

2015年3月第1例会 報告

日時；2015年3月10日(火)

午後8時～9時40分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；後藤2、望月2、原2、須藤、三浦

諸報告；次期会長・部役員研修会>小池、

後藤が東山荘での研修に参加してきました。

多くの研修と中身の濃い研修ができた。

特にあずさ部の懇親二次会は深夜まで盛り

上がった。あずさ部の歌を作ろうという

意見も出て、今後の発展が楽しみでした。

次年度は、区のスリム化を図るということ

3月のデータ

会員数	14名
例会出席	11名
例会出席率	79%
ニコニコBOX	5,832円
累計	5,832円

で、部の仕事が多くなり、EMC で各部 1 つのクラブ新設を目指すために仮に新設地区の場所を指定することや、献金については部で取りまとめて区に送るなどの改革案が出ました。区は 7 部対象で楽になりますが、あずさ部は 11 クラブなので大変だと思います。部の強化を目指すものが、ただ単に部への負担が増えるのでないか心配です。クラブ新設・会員増強につながれば良いですが・・

フライングディスク大会>acco 会長、望月喜代子会員が、市役所秘書課に伺い、市長賞・議長賞の申込みを行なった。準備が出来次第連絡が来ることになった。市の広報に載せてもらうように広報課も回った。メールで詳細を送るように言われ、即送信した。田中理事、古屋あずさ部 CS 主査の参加確認済み、区 CS の山本さんにも連絡するよう段取りの事 (acco 会長)

卓話；須藤会員『美しい幕引きのために』後見制度、相続問題、遺言制度、死の迎え方、祭祀承継までの流れで話をしてくれました。

後見制度>未成年や判断できなくなった場合の通常後見制度もあるが、この頃多いのが、任意後見制度といって、自分が元気なうちに、指定しておく。信頼できる人で誰を指定しても良い、夫婦間でも可能。

相続問題>年を取ると思ってもみなかった事が起きる。ベッドの周りでの親族は仲良くしているが、いざ亡くなると途端にもめるなんてことはよくある話。墓や遺骨の問題も出る場合があり、相続問題は一番難しい。現実の相続問題では解決に 2 年を要した事例もある。

俗にいう相続放棄は相続分を譲渡するという。財産がマイナスの時にするのが相続放棄。プラスの時だけの限定相続もある。遺言制度>自筆での遺言もあるが、遺言執行時の制約が多いので、出来るなら、公証

役場で遺言を作成しておくことが望ましい。この地区では大月にある。

田舎に多い、土地が多くてお金が少ないときはもめやすい。遺留分は、法定相続分の 1/2 だが、遺言があれば相続後の請求になるので、まずは遺言が大事。遺言があれば登記はできる。相続でどうしても残したい人がいれば、生命保険の受取人で渡す裏技もある。何人にも相続させる場合は、弁護士に原案作成してもらい、遺言作成が望ましい。一人が相続する場合は、簡単なので公証役場で遺言手続きが簡単。

世代が変わるとドライになり、さらに解決しにくい。望月勉さんの祖母や父親の遺言作成で成功した例も報告された。権利関係のない 2 名の証人が必要。

自発的な死の迎え方>日本では、尊厳死や安楽死が容易に認められない。延命治療の拒否など書面にしてお願いする方法で、医師に依頼していく方法を紹介された。

祭祀承継>葬儀の主体や墓碑等の継承は、相続とは別に慣習で決めて良いという条文もある。所有権とは別のもの。その地に住み続ける人が墓碑を守る方が良い。

最後に、須藤さんの『美しい幕引き』について驚き発言されました。母の故郷でもある伊豆高原のゆうゆうの里に転居して夫婦でゆったり暮らすというものでした。近くに教会もあり、食事もおいしい^^

4 月末には引っ越す予定とのこと。4/25 のフライングディスク大会にはバンザイ隊で頑張るとのこと。来期も納涼例会、富士山例会、新年例会のと特別例会には参加し続けて下さいと皆で要請しました。今までの須藤さんの活躍に感謝して、温かく送り出したいと思います。どうもお疲れ様でした。今後ともお付き合い宜しくお願い致します。

定刻になりましたので、卓話と議事を終了し、例会終了となりました。

2014-2015 次期会長部役員研修会

後藤明久

2015年3月7日(土)～8日(日)

場所；日本YMCA 御殿場東山荘

参加者；小池亦彦次期会長、後藤明久あずさ部CS主査

後藤は二日とも参加、小池は淡路島出張で新幹線間に合わず、二日目から参加でした。久しぶりの東山荘で、100名近くのワイズの研修会が二日にわたり開催されました。プログラムにのっとり、田中博之理事の開会点鐘、ワイズソング&ワイズの信条、聖書朗読と続き、LT 員会のオリエンテーションとアイスブレイキングで打ち解け、研修会に突入しました。

研修Ⅰで田中理事からの東日本区の現況、田尻主事よりYMCA 理解と支援、渡辺隆次期理事からの、次年度の方針が示されました。区をスリム化し、部の強化を図るという改革案を提示しました。

研修Ⅱでは、元日本区理事の岡本尚男氏による、『ワイズのリーダーシップに期待するもの』の基調講演をして頂きました。岡本氏はロースター作成の(株)洛陽の会長です。ワイズは、YMCA の会員でなくてはいけない。『あんたが主役』ということで、会員を勧誘して増やし続けている。頑張っしてほしい、と強くアピールされました。

続いて全員で庭に出て記念写真



研修Ⅲでは、各部ごとの部屋に、各事業主任が変わり番こに来て、その方針を伝える形式で行われました。恒例とはいえ、気ぜ

わしく質疑応答の時間もなく、ただ方針を聴くだけの時間でした。ここはじっくりと話し合いを持てる時間にしていける必要を感じました。研修内容が多い割に、時間が短いのが問題のようです。

夕食懇親会は、LT 委員会指定の各テーブルに座る形式でした。ビュッフェ形式で、おいしくいただきました。同じクラブが混じらないように組んでありましたので、新しい出会いもできて良かったです。

飲み物がキャッシュコーナーになっており、現金で買う形式なのが飲み過ぎないでよかったですかね。

10 テーブルに、田中理事よりワイズワイン 2 本と 100%ブドウジュース 1 本が各テーブルごとに差し入れされたので、乾杯から盛り上がられてよかったです。

二次会は、宿泊棟で恒例の『部長を囲んで』行なわれました。標次期部長より、ワイン 1 升、ブドウジュース 1 升の差し入れがあり、LT 委員会より大量のビール・つまみが届けられて、盛り上がりました。北海道部 2 名も池田ワインとともに合流して、深夜まで懇親を深めました。

最後に時計を見たのが 4 時でした(笑) 部の執行部が用意した歌詞で『武田節』を皆で歌いました。次年度の方針を見た気がしました。この中で、あずさ部も LT (リーダートレーニング) 活動を進めようとなりました。

途中から、LT 委員(御園生・小山久恵・長津補佐)、区事務所の小山さんや次期区役員の仙洞田さん、二子石さん、広瀬さん、丸茂さんも参加してワイズ談議に花を咲かせました。

研修二日目は、研修Ⅳで、田中理事より国際・アジアエリアの現状を話されました。世界ではモンゴル増えて 67 ヶ国、約 3 万人ワイズがいること。そのうちインドが 1 万人。YMCA 会員は、5000～6000 万人い

るとの事です。Toward 2022 というワイズ100周年に100ヶ国5万人にしようという目標があります。

その後、部事業主査の役割、部書記・会計の役割、事務手続き、会計についての説明、ロースター原稿の校正・発注、物品販売についての説明がありました。あまりにも早足だったので、ただ聞いて分かった気がして終了でした。

会長グループ、事業主査グループに分かれたCS分科会では、新しく導入される会計方法に、疑問憤懣がでて、大変でした。区事務所に送っている、献金をすべて部に集約して、部の責任で集めて、区に送るというものでした。区事務所の作業の軽減との事ですが、2月末の一時期ことで、どれほど軽減されるのか疑問だし、献金自体が目標金額があるが、任意で行うものを、集まらないものは各主査が催促してくれとのこと。今までも区事業主任が、大してしていなかったものを、どんな顔をして押しつけてくるのか？元々、献金の集約は区事務所の仕事でなく、区会計の業務なはず・・・次期理事方針が、区のスリム化・スピード化を掲げ、部の役割を増やすとの事ですが、どこで区のリーダーシップを取るのかなどの意見が出ました。部の会計実務が増えて負担が増すのが目に見えているだけに心配です。特に11クラブのあずさ部では、区会計の7部より多いという現実があります。

各事業グループは話し合いだけですので、答えはいらないということでナンダカナーという感じでした。時間の都合で、その後の研修でも質疑応答はなかったので不思議な感じでした。

加藤真子メネット委員長も同席していて、次期メネット委員長が決まらず困っている。誰か推薦してほしいと要請されました。

研修VでITアドバイザーの大久保さんより、ITを活用した情報伝達を進めてほしい。メーリングリストは田中理事の管轄で、宛先変更などはどんどん行って下さいとのこと。

研修VIでは、ワイズクイズの説明と答え合わせがあり、むかでクラブ伊丹さんはじめ6名の全問正解者があり、LT委員長より、景品が手渡されました。ロースターなどを見ながらも全問正解できない現状にワイズ理解の足りなさを痛感しました。このような機会の必要性を再確認しました。

最後に閉会式があり、渡辺次期理事のあいさつと、YMCAの歌の合唱、東日本大震災への献金55956円の贈呈、田中理事の閉会点鐘で研修会を終了しました。

小池・後藤は途中でとんかつを食べて解散しました。お疲れ様でした。

2015年3月第2例会 報告

日時；2015年3月27日(金)

午後8時～9時30分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；後藤2、望月2、原2、長田、三浦、武藤+マキちゃん

ゲスト；標克明あずさ部次期部長（甲府）
第2例会で議事優先で進行した。

1) 4/7 卓話；青少年センター。大和田さんOK。人数15×@1500（三浦）

19:00 開始、19:30 食事、20:15～21:00 卓話、21:30 終了。

渡辺隆次期理事、仙洞田次期区書記が参加予定

2) ロースター原稿；4/15 期限。須藤さん 広告削除。名簿修正；須藤、原、武藤

3) フライングディスク大会；テント、サイト用机セットほしい（三浦リスト提出）
大会用サイトの机セット⇒望月、標。保険；武藤担当。テント；購入検討

4) 須藤さん送別会；4/25 フライングディ

スク大会後 17:30～、場所予約；後藤
5) 厚木区大会参加確認；後藤 2、原 2。
望月 2 (2泊)。三浦 (日帰り)
6) 4/18 サンライズワーク；合同例会？；
望月 2、原 2 (後藤は春季例大祭でお休み)
7) 先日提出した使用済み切手が未処理
区事務所の小山さんが作業してくれる。
来年の実績になる。来年は例会で皆で作業
処理して提出しよう。

8) 5/9 あずさ部評議会；資料提示して内
容の確認をした (原)
当日は原さんが結婚式でお休み、代行を後
藤、茅野がする。

次期方針予算、あずさ部 CS 助成金の選考
基準、新クラブ設立助成金などを議案提出。
議決権者 53 名、定足数 36 名
標次期部長より次年度予定が発表された。

部会 10/18 (日) 県新防災会館

第 1 回 7/18 (土) 山手クラブ

第 2 回 2/13 (土) 松本クラブ

第 3 回 5/14 (土) 八王子クラブ

16 年度からは新しく順番設定する (7 月評議
会)

長野区大会への協力要請あり、現在；チラシ
作製⇒協力にあずさ部表記どうか？

ただ名前だけならいいという考えもあるが、
実質的な松本、甲府、甲府 21 が良い。

例会は、定刻で終了してサイゼリアに場所を
移し、標次期部長を囲む会を催した。

次期あずさ部長がより近いものになった。標
さん、遅くまでご苦労様でした。

次は是非きょんきょんも同行で願いま
す。

東北地方 3 日間の旅

原 俊彦

東日本大震災から 5 年目、その初日に当た
る 3 月 12 日 (木) から 2 泊 3 日の日程で、東北
地方への旅をして来ました。

今回は被災地支援の一つの形として、温泉
最初に被災地を訪れたのは、あの震災が
起ってまだ日が浅い 3 ヶ月後の事で未だ至
る所で瓦礫の山、見渡す限りどの海岸線も
全く手付かずの状況でした。

地も巡るなど観光も兼ねた形での旅でし
たが、特に印象的だったのは南三陸町のバ
ス巡りと地元の語り部さんによる現地案
内でした。



津波で全てが破壊されてしまった市街地
は、瓦礫の山こそ取り払われているものの、
大型クレーン車やブルドーザーが忙しく
作業し至る所でかさ上げ工事が行われて
いました。しかし語り部さんによると 10 メ
ーター近く土盛りされた新しい土地には
住宅を立てる事は出来ず、一般の人達は市
街地から遠く離れた高台に住むという
話・・・果たしてこれまでと同じ様に人々
の日常の生活は戻って来るのだろうか？
鉄骨が剥き出しになったあの防災センタ
ー前の祭壇に手を合わせながら、素朴な疑
問が湧いて来ました。丸 4 年経っても、未



だ至る所で土埃しか見えない現状を目の当たりにし、残念ながら東北の春はまだまだ遠い先にあると感じると共に、一人一人がそれぞれ出来る範囲で息の長い支援をして行く事が必要であると改めて感じた旅でもありました。今回一緒に旅をしたのは、望月夫妻、アッコ会長、原2人の計5名でした。



南三陸の海から昇る朝陽に心洗われて

東日本大震災復興支援ツアーに参加

望月勉

3月12, 13, 14の2泊3日で、東北震災復興応援ツアーに、バス5台、200名で行って来ました。富士五湖クラブからは望月2名、原さん夫妻、後藤アッコさんの計5名が参加しました。私としてはあずさ部からCS支援金として、たんぼぼクラブに支出しているため、石巻の復興をこの目で確かめたいという強い気持ちがありました。3日間この目で東北の復興状況を見てきた事は、大変意味深いものでした。しかし、全体で強く感じた事は、海岸地区で、どこでも地盤のかさ上げ工事が盛んに行われていましたが、どこでもあと3~4年かかる事、その間に住民が散り散りになってしまう事、何%の住民が元の町に戻ってくるかと思いました。もっとスピーディーに、多少の津波への不安はあっても、早く町を再建出来ないものかと思いました。南三陸町では、震災遺産として、防災センターを残すのか潰すのかで、町を2分して揉めていましたが、私としては断固残すべきだと思いました。もしとり壊したら、多分日本全体から南三陸町という町は忘れ去られるだろうと強く思いました。3日間を通して、日本人の災害への取り組みや考えを強く考える旅行となりました。

東北への旅

後藤昭子

機会があつて参加させていただいた東北支援旅行でしたが、語り部さんからの話を聴いて涙があふれてきました。今回、東北で出会ったみなさんの笑顔、参加者のみなさんの笑顔に、そして海から昇る朝陽に平和を願いつつ…

「あれや これや」

武藤五子

今年の冬は上の娘と湊かなえの本にはまり、休みの日には家事もせず、大好きな昼寝もせずに読んで14冊をよんだ。職場のあっちゃんも湊かなえが大好きで昼休みに二人が一緒になると二人で本の話で異常に盛り上がり他の人たちに引かれていた。今日(物語のおわり)を読み切り、あと1冊(絶唱)を残すだけとなった。もう春なのでこれからは外に目を向けて行こうと思います。次は淑子さんお願いいたします。

《山梨 YMCA だより》

「新年度を迎えて」

露木淳司

新しい年度が始まりました。それぞれのプログラムにフレッシュな顔ぶれが加わりました。特に学童保育には20名を越える新しいメンバーが入会しました。みんな緊張した面持ちで、前からいるメンバーと無事打ち解けていけるか、不安そうにしています。しばらくは目が離せない日々が続きます。全国各地のYMCAでは今、日本YMCA同盟が掲げた中期計画に基づきYMCAブランドの再生(リブランディング)というテーマで様々な取り組みがなされています。YMCAは世界を見つめ地域に根ざす団体として、「すべての者が一つになるために」という基本聖句を掲げて福祉社会を形成していくことを目的にしています。4月25日(土)には東日本地区YMCAの役員研修会ではそのことをテーマに阿部志郎氏を招いて横浜YMCAにおいて講演と討議が予定されています。山梨YMCAでは三つのキーワード「多世代間交流」と「FOR ALL」、そして「ケアコミュニティづくり」を念頭にYMCAブランドの名の下に幅広い事業に取り組んでおります。それぞれの事業が時代と地域のニーズに応え、「そこにYMCAがあってよかった」と感じてもらえる働きをして行きたいと願っております。

これからの予定

4月 7日(火)	4月第1例会	卓話：大和田浩二さん(御殿場クラブ)	青少年センター
4月 19日(土)	東京サンライズ	山中湖ワーク	東京Y山中湖センター
4月 24日(金)	4月第2例会		ふれあいセンター
4月 25日(土)	第5回障害者フライングディスク大会		富士吉田パインズパーク
5月 9日(土)	第3回あずさ部評議会&甲府クラブ65周年記念例会		岡島ローヤル会館
5月 12日(火)	5月第1例会		ふれあいセンター
5月 29日(金)	5月第2例会		ふれあいセンター
6月 6日~7日	第18回東日本区大会		厚木市文化会館&インプラントホテル
6月 9日(火)	6月第1例会		ふれあいセンター
6月 13日(土)	第18回山梨YMCAチャリティラン	小瀬	山梨中銀スタジアム
6月 26日(金)	6月第2例会		ふれあいセンター



つぶやき

リニア実験線と桃の花畑

国中(甲府方面)は今は桃の花ですね。

郡内(富士五湖)では河口湖~吉田にかけて

桜が満開です。忍野でも桜咲き始めました。acco